

# 2024年度 認定混合物の基準密度と設定粒度

適用期間 2024. 10. 1～2025. 9. 30

(g/cm<sup>3</sup>、%)

※ アスファルト密度と各目標温度 (g/cm<sup>3</sup>、℃)

記号	混合物名	基準密度	理論密度	アスファルト量	2.36mm 通過率	0.075mm 通過率	
新規混合物	V-02	粗粒度AC (20) [50]	2.382	2.480	4.8	32.2	5.1
	V-04	密粒度AC (20) [50]	2.354	2.444	5.6	44.4	5.2
	V-05A	特別対策密粒度AC (20) [75] ポリマー改質アスファルトII型	2.360	2.449	5.5	44.4	5.2
	V-06	密粒度AC (13) [50]	2.345	2.432	5.8	46.1	5.1
	V-10	開粒度AC (13) [50]	2.052	2.489	4.5	22.4	4.4
	V-21K	特別対策ポーラスAC (13) [50] ポリマー改質アスファルトH型 (K)	1.978	2.482	4.8	15.3	4.8

密度	混合温度	敷き均し温度	初期転圧温度	二次転圧温度
1.031	150 ~ 170	140 ~ 160	130 ~ 150	70 ~ 90
1.031	155 ~ 175	140 ~ 160	130 ~ 150	70 ~ 90
1.034	165 ~ 185	160 ~ 180	150 ~ 170	110 ~ 130
1.031	155 ~ 175	140 ~ 160	130 ~ 150	70 ~ 90
1.030	160 ~ 180	150 ~ 175	140 ~ 165	60 ~ 90

再生混合物	R-01	再生アスファルト安定処理 (30) [50]	2.362	2.514	4.0	43.2	5.7
	R-02	再生粗粒度AC (20) [50] 60/80	2.383	2.485	4.8	32.3	4.4
	R-02A	再生粗粒度AC (20) [75] 40/60	2.388	2.489	4.7	32.3	4.4
	R-04	再生密粒度AC (20) [50] 60/80	2.361	2.451	5.6	44.3	5.5
	R-04A	再生密粒度AC (20) [75] 40/60	2.367	2.455	5.5	44.3	5.5
	R-06	再生密粒度AC (13) [50] 60/80	2.346	2.443	5.7	46.4	5.4
	R-06A	再生密粒度AC (13) [75] 40/60	2.353	2.447	5.6	46.4	5.4

70 ~ 90	1.033	150 ~ 170	140 ~ 165	130 ~ 150
		155 ~ 175	145 ~ 165	135 ~ 155
	1.038	155 ~ 175	145 ~ 165	140 ~ 160
	1.033	155 ~ 175	145 ~ 165	135 ~ 155
	1.038	155 ~ 175	145 ~ 165	140 ~ 160
	1.033	155 ~ 175	145 ~ 165	135 ~ 155
	1.038	155 ~ 175	145 ~ 165	140 ~ 160

- ※ ポリマー改質アスファルトII型及び、H型の混合温度、初期転圧温度はメーカー推奨の温度です。
- ※ 混合物の到着後、敷き均しは出来るだけ速やかに行ってください。
- ※ 改質系混合物、再生混合物は手直しがしにくいいため施工には注意して下さい。
- ※ 敷き均し温度、二次転圧温度は目標温度です、現場に合わせた温度管理を行ってください。
- ※ 初期転圧温度は、ヘアクラックが生じない限り出来るだけ高い温度で行ってください。
- ※ 但し、高過ぎる場合や過転圧の場合落ち着き具合が悪くなる場合がありますので注意して下さい。
- ※ ポーラス混合物は通常のものより温度低下が早い為、手直しや締め固め温度には注意して下さい。
- ※ 交通開放は路面温度が高い場合わだち掘れ等が生じ易い為、注意して下さい。(おおむね50℃以下が目安です)
- ※ 特殊混合物については配合設計書やアスファルト試験成績表等で確認して下さい。
- ※ その他、施工管理、温度管理については舗装施工便覧等を参照して下さい。

譲原建設(株)・(株)下田組・(株)甲斐組・西湘アスコン(株)

共同企業体 西湘アスコン